

【美作市教育委員会】
Ⅰ人Ⅰ台端末の利活用に係る計画

Ⅰ Ⅰ人Ⅰ台端末を始めとする ICT 環境によって実現を目指す学びの姿

中央教育審議会の答申（令和３年１月）「令和の日本型学校教育」においては「個別最適な学び」と、「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげることが求められている。

本市では、授業改善の目標を「自律的に学び続ける児童生徒の育成」と設定し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」一体的充実に向けて次の取組を行う。

（１）個別最適な学び

- ・教師の支援を必要とする児童生徒に対して発達段階やニーズを踏まえた効果的な指導を行う。
- ・児童生徒一人一人の特性や学習進度、学習到達度などに応じた指導方法や教材、学習時間について柔軟な対応を行う。
- ・児童生徒の興味・関心・キャリア形成の方向性に応じて、課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現、振り返りなど、探究的な学習過程による学習に取り組む。
- ・学習過程において、適宜、振り返りの場面を設定し、児童生徒が自己の学習をメタ認知し、自らの学びを自己調整するよう促す。

（２）協働的な学び

同一学年・学級の児童生徒同士、地域の方々、ICT の活用による空間的・時間的制約を超えた他の学校の児童生徒など、多様な他者と協働しながら探究的な学習や体験活動などに取り組むことを通じて、自他を価値ある存在として尊重し、社会的の変化や課題を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する。

２ GIGA 第Ⅰ期の総括

（１）学校全体の ICT 環境の整備

本市は、令和２年度に全教室に無線 LAN 環境を整備し、児童生徒一人一台の端末（Chromebook）配付し、市内全児童生徒が全て Chromebook を使用できるよう環境を整えた。

（２）学校教育への ICT 活用

教員研修プログラムを実施し、授業における ICT 導入率を向上させた。

（３）無線インフラの整備

無線インフラの整備に取り組み、児童生徒が外部からのアクセスも円滑に行える環境を整え、端末の持ち帰りが 100% 可能な環境を整備した。

（４）学習用ツールの拡充

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指す学校のニーズに応じて授業支援アプリ、デジタルドリルを導入し、教師と児童生徒が OS 標準実装機能とともに日常的に活用できる環境を整備した。

（５）課題と改善策

- ①教員の ICT 活用指導力の向上…継続的な研修プログラムの充実を図る。
- ②財政負担の増大…効果的な財源の確保策を模索する。

3 1人1台端末の利活用方策

十分な予備機の整備とともに、端末を適切に更新し、1人1台端末環境を引き続き維持することを前提とし、次の活用を推進していく。

(1) 教員のスキル向上とサポート体制の充実

- ・教員のICT活用指導力向上のために、研修プログラムを充実させる。
- ・ICT支援員を継続的に配置し、ICT活用に向けた支援や授業実践事例の蓄積・情報共有などサポート体制の充実を図る。

(2) ICT教育カリキュラムの充実

学習内容の確実な定着のため、学習者用デジタル教科書、授業支援ソフト、学習アプリ等を校内及び家庭学習で活用する。

(3) 学校情報化優良校認定の推進

現在市内認定校は2校である。R7年度、市内全校13校の認定を目指す。

(4) 次の1人1台端末の利活用指標及び目標を達成できるよう取り組んでいく。

1人1台端末の利活用指標及び目標

項目	評価の指標	現状値 (R6)	目標値 (目標年度)
1人1台の積極的な活用	ICTに関する研修を受講する教員の割合	100%	100%(R6)
	授業で端末を週3回以上活用している学校の割合	小：65.7% 中：84.1%	100%(R8)
個別最適・協働的な学びの充実	児童生徒が自分で調べる場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の割合	小：84.9% 中：74.7%	100%(R8)
	児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の割合	小：66.4% 中：63.0%	80%(R8)
	教職員と児童生徒がやりとりする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の割合	小：70.8% 中：63.9%	80%(R8)
	児童生徒同士がやりとりする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の割合	小：56.0% 中：51.3%	80%(R8)
	児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の割合	小：58.7% 中：41.4%	80%(R8)
学びの保障	希望する不登校児童生徒へ授業への参加・視聴の機会を提供している	市内全小中学校で実施可能	100%(R6)
	希望する児童生徒への端末を活用した教育相談を実施している	実施済 随時受付中	100%(R6)
	外国人児童生徒に対する学習活動等の支援に端末を活用している学校の率	100%	100%(R6)
	特別な支援を要する児童生徒の実態等に応じて端末を活用した支援を実施している	100%	100%(R6)